

わくわく倶楽部

江口グループ

第231号

令和8年10月発行

一日一枚の積み重ね

江口グループ 代表取締役社長 江口 充



皆さん、こんにちは!今月も「わくわく倶楽部」を読んでもいただき、ありがとうございます。10月になりました。私にとって10月といえば、やっぱり金沢マラソンです!今年も42.195kmを走ります。ここまで暑い夏もコツコツ走ってきました。もちろん、「今日は走るのやめとこうかな～」と思った日も何度もあります(笑)。それでも少しずつ、一回一回のランニングを積み重ねてきました。今年の金沢マラソンもタイムはもちろん頑張りたいですが、それ以上に楽しみなのが、金沢の街を走ることです。沿道の皆さんからの「頑張れ!」という声には、本当に力をもらいます。苦しい時もありますが、これまで練習してきた自分を信じながら、42.195kmすべてを楽しみたいと思っています。

一回走ったからといって、急に速くなるわけではありません。10km走った次の日に、いきなり体力がつくわけでもない。でも、今日走った5km、昨日走った10km、その一本一本は、ちゃんと自分の中に残っていると思っています。暑い日に走った5km、調子が悪い日に走った3km、「今日はやめたいな」と思いながら走った10km。そんな一回一回の積み重ねがあって、ようやく42.195kmのスタートラインに立つことができます。マラソンを続けていると、改めて「積み重ねることって大事なな」と感じます。

そんな中、先日聞いた日本経営合理化協会の牟田理事長の講演で、とても心に残った話がありました。「A4のコピー用紙」の話です。A4のコピー用紙を一枚持ってみると、ペラペラで薄くて軽い。一枚だけなら、ほとんど重さを感じません。でも、一日何かを頑張ったら、その紙を一枚置く。次の日も頑張ったら、また一枚。それを一年、365日続けたら、目の前には365枚のコピー用紙が積み上がります。そうなると、もうペラペラではありません。厚みもあるし、持ってみれば結構な重さになります。牟田理事長は、それを「人生の重さであり、人間の厚み」と話されていました。この話を聞いた時、「ほんとそう

やな」と、とても共感しました。

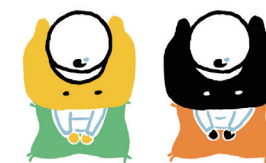
私日だけを見れば、大したことではないかもしれませんが。今日5km走った。本を少し読んだ。仕事を一つ覚えた。昨日できなかったことが少しできるようになった。誰かに「ありがとう」と伝えた。その一つひとつは小さなことですし、すぐに結果が出ることばかりでもありません。でも、それを一日一日続けていく。一日一枚、また一枚。その時には変化を感じなくても、一年後には大きな厚みになっている。これは仕事も同じだと思います。一日で仕事が上手になるわけではない。一日で人が育つわけでもない。一日で会社が良くなるわけでもない。挨拶をする、安全を確認する、お客様に喜んでもらえる仕事をする、仲間に声をかける、新しいことを一つ覚える。そんな毎日の小さな積み重ねが一人ひとりの力になり、その積み重ねが会社の力になっていくんだと思います。

私自身もまだまだです。できていないこともたくさんあります。だからこそ、大きな成果ばかりを求めるのではなく、まずは今日できることを一つやる。自分の目の前にA4の紙を一枚置くような気持ちで、毎日積み重ねていきたいと思っています。昨日より、ほんの少しだけ前へ。それでいい。そして一年後に振り返った時、「結構積み重なったな」と思える自分でありたいですね。さて、いよいよ金沢マラソンです。これまで自分が積み重ねてきた一日一日を信じて、今年も42.195kmを思いっきり楽しんできます!皆さんにとっての「今日の一枚」は何でしょうか?小さな一枚でも、積み重ねれば大きな力になる。今日もまた一枚、積み重ねていきましょう。



江口グループ現場だより

土木・建築・造園・ドライアイス洗浄と江口グループの工事現場を紹介します。
皆様のご近所で見かけた時はよろしくお願いします(^^) /



コンクリートってこんなに面白い！ 親子で学んで、つくって、楽しみました♪

江口組ではこの夏、地域の子どもたちを対象に「夏休み子どもコンクリート教室」を開催しました！道路や橋、建物など、私たちの暮らしの身近なところで使われているコンクリート。でも、「何からできているの？」「どうやって固まるの？」など、意外と知らないこともたくさんあります。

今回の教室では、まずクイズを交えながらコンクリートについて楽しくお勉強！普段何気なく使っている道路や橋などが、実は土木の仕事によってつくられ、私たちの暮らしを支えていることを知ってもらいました。そして、お勉強のあとは実際にセメントを使ったものづくりに挑戦！親子で協力しながら「少し入れる！ザクザク！トントン！」を合言



参加してくれた皆さん、ありがとうございました！



「少し入れる！ザクザク！トントン！」が合言葉

葉に作業を進め、マグネットや鉢など、世界にひとつだけのオリジナル作品をつくりました。真剣に作業する姿や、完成した作品をうれしそうに眺める姿など、会場にはたくさんの笑顔があふれていました。

今回参加した子どもたちからは、「道路に使われているコンクリートが、砂や水などからできていることを初めて知った」「初めてセメントに触った！」など、たくさんの声が聞かれました。実際に見て、触れて、つくる体験を通して、コンクリートや土木について新しい発見をしてもらった教室になりました。ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました！！

息を合わせてゴールへ！ 小松市民レガッタ大会



みなさんこんにちは。広報部のきゅうだです。
9月6日(日)に開催された小松市民レガッタ大会に参加しました。江口組からは、男女それぞれ一艇ずつ出場しました。

日は天気にも恵まれ、レガッタ日和！今回は初めて参加するメンバーも多く、最初はなかなか息が合わず、特に男子チームは相当苦戦し、思うように艇が進まず大変だったようです(笑)それでも、漕いでいくうちに少しずつコツをつかみ、メンバー同士で声を掛け合いながら最後まで力を合わせ、無事に漕ぎ切ることができました！

結果は悔しいものとなりましたが、うまくいかなかったことも含めて思い出に！みんなで一つの目標に向かって挑戦する楽しさを感じる1日となりました。この悔しさは来年へ！次こそはもっと息を合わせて、優勝目指してリベンジします！



応援メンバーも駆けつけてくれました！



年齢や部署の垣根を越えて、力を合わせて頑張りました！

工事だけじゃない。未来につながる現場づくり —「人材育成貢献工事表彰」を受賞—

のたび江口・東特定建設工事共同企業体が施工した「令和6年発生能登半島地震災害 九竜橋川排水路復旧工事(2工区)」が、令和8年度小松市建設工事表彰において、「人材育成貢献工事表彰」をいただきました。今回評価していただいたのは、工事だけではなく、現場を通じた「人づくり」への取り組みです。

事期間中には、丸内中学生の職場体験を受け入れました。実際の現場を見てもらいながら工事について説明し、災害復旧工事や土木が地域の暮らしを支えていることを知ってもらう機会をつくりました。また、現場では新技術、人工衛星からの位置情報を活用して測量を行う「GNSS測量」を導入。経験



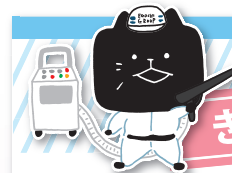
これからも地域の未来を支える会社を目指して取り組んでいます！

の浅い若手や女性技術者も現場で経験を積み、技術を身につけられる環境づくりに取り組んできました。

たちが地域の安全・安心を守り続けていくためには、確かな工事を行うことはもちろん、その技術や想いを次の世代へつないでいくことも大切です。今回の受賞を励みに、これからも一つひとつの工事に誠実に向き合い、人を育て、技術をつなぎ、地域の皆さまに「江口組なら安心して任せられる」と思っただけの会社を目指してまいります。これからも地域とともに歩む江口組を、よろしくお願いいたします。



九竜橋川排水路復旧工事の完成した現場です。



きひろ物語

僕が「ありがとう」と 言ってもらえる仕事をしたいと思った日

第1話

皆さん、こんにちは！今月、ニュースレターを担当します、刀祢紀大です。周りからは「ドライアイスマンきひろ」と呼ばれています(笑)。

僕がドライアイス洗浄の仕事を始めて、今年で5年目になります。今では村上さんと僕がメインで現場に立っていますが、最初から自信を持って仕事ができただけではありません。

僕が「この仕事を頑張りたい」と思うようになったきっかけは、入社して2か月目に初めて大きな現場へ行った日のことです。その時、僕の前で作業していたのが、クリエイション江口の樹下社長と上司の村上さんでした。頑固な汚れを、きれいに、しかも素早く落としていく二人の姿を見て、「これがプロの職人なんだ」と感じたことを今でも覚えています。

そして、洗浄が終わった後のことです。きれいになった設備を見たお客様が、笑顔で「ありがとう」と言ってくださいました。その時に、「自分もいつか、こんなふう

にお客様から『ありがとう』と言ってもらえる仕事がしたい』と思いました。汚れを落とすことだけがこの仕事じゃない。きれいになった先に、お客様の喜ぶ顔がある。入社してまだ2か月だった僕にとって、その光景はとても印象に残るものでした。

あの日から少しずつ経験を積み、今では自分が村上さんと一緒に現場に立つようになりました。もちろん、まだまだ失敗することもありますし、勉強することもあります。それでも、入社2か月目のあの日、自分が見た景色を、今度は自分の仕事でつくれるようになりたい。そして「きひろに頼んでよかった」と言ってもらえる仕事ができるようになりたい。そんなことを思いながら、今日も現場に立っています。



スタッフ通信

10月に入り、朝晩はぐっと冷え込むようになりましたが、日中は過ごしやすい気候になってきました。

ただ、急な気温の変化で体調を崩しやすい季節でもありますので、みなさん体調管理にはお気をつけください。

さて、今月も恒例の【元気でる食べ物】を聞いてみました！

美味しいごはんを食べて、元気に秋を楽しみましょう——！！

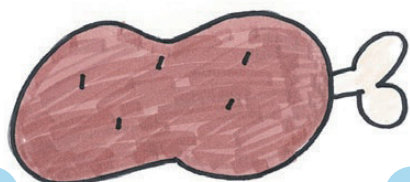
総務部
渡邊 友浩



工務部
吉村 早希



にく!!



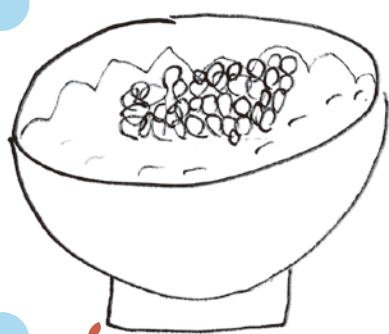
にんにくたっぷりの
野菜ラーメン！



クリエイション江口
徳田 律平



工務部
加戸 虹帆



納豆ごはん

焼肉



ご意見・ご感想など、
同封のアンケートハガキ
または、右記のQRコードより
ぜひお聞かせください!!



発行元

EGUCHI

江口グループ

株式会社 江口組

小松市殿町2丁目66番地
TEL.0761-24-1311代
eguchigumi@eguchi-group.co.jp